

## 1 1. 家庭の燃料等の消費節約実態調査結果

調査目的 家庭の灯油消費量や省エネルギー対策について実態を把握するため。

対象期間 令和3年4月1日から令和4年3月31日までの1年間

調査期間 令和4年3月29日から4月18日まで

調査対象及び対象世帯数

①対 象 市内在住の一般家庭（900世帯を無作為抽出）

②対象世帯数 869世帯（900世帯のうち、施設入所及び寮入居の23世帯、あて所不明等戻りの8世帯を除く）

③回答数 312世帯

④回収率 35.90%

年度別の回収率

年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
調査依頼世帯	862	861	879	870	869
回答世帯	242	273	272	255	312
回収率(%)	28.07%	31.71%	30.94%	29.31%	35.90%

苫小牧の平均気温(°C)

年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
平均気温	7.8°C	8.3°C	8.2°C	8.7°C	8.8°C

問1 世帯主の世代

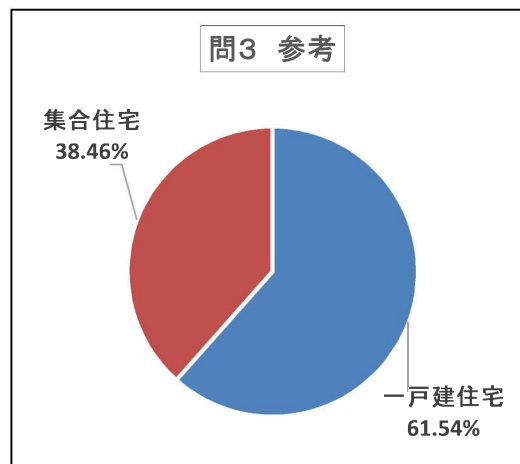
年代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上	合計
世帯数	29	37	39	55	75	77	312
構成比 (%)	9.29	11.86	12.50	17.63	24.04	24.68	100

問2 家族構成

	1人	2人	3人	4人	5人以上	合計
20歳代	15	10	3	1	0	29
30歳代	10	3	10	10	4	37
40歳代	11	11	5	8	4	39
50歳代	12	24	11	5	3	55
60歳代	22	37	11	2	3	75
70歳代以上	25	32	15	3	2	77
合計	95	117	55	29	16	312
構成比 (%)	30.45	37.50	17.63	9.29	5.13	100

問3 家屋の用途

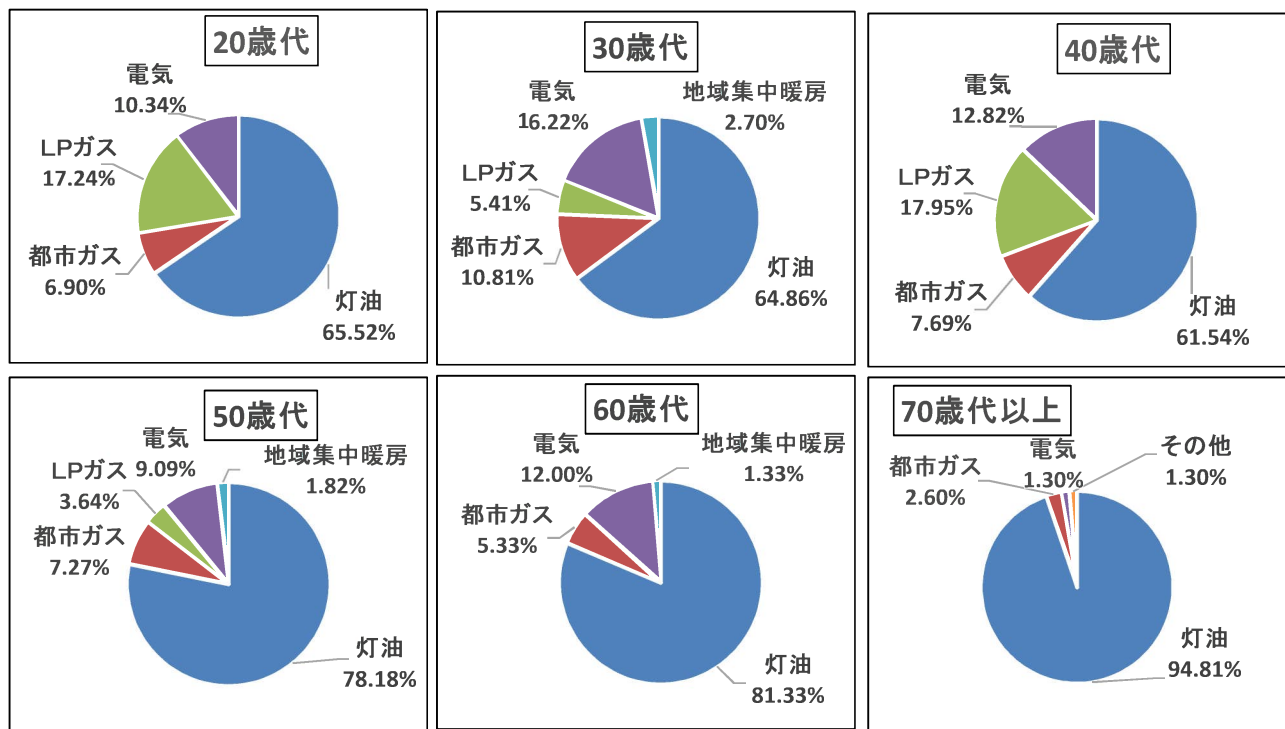
	一戸建住宅	集合住宅	合計
20歳代	5	24	29
30歳代	18	19	37
40歳代	20	19	39
50歳代	28	27	55
60歳代	52	23	75
70歳代以上	69	8	77
合計	192	120	312
構成比 (%)	61.54	38.46	100



問4 主暖房の燃料種別

	灯油	都市ガス	LPガス	電気	地域集中暖房	その他	合計
20歳代	19	2	5	3	0	0	29
30歳代	24	4	2	6	1	0	37
40歳代	24	3	7	5	0	0	39
50歳代	43	4	2	5	1	0	55
60歳代	61	4	0	9	1	0	75
70歳代以上	73	2	0	1	0	1	77
合計	244	19	16	29	3	1	312
構成比 (%)	78.21	6.09	5.13	9.29	0.96	0.33	100

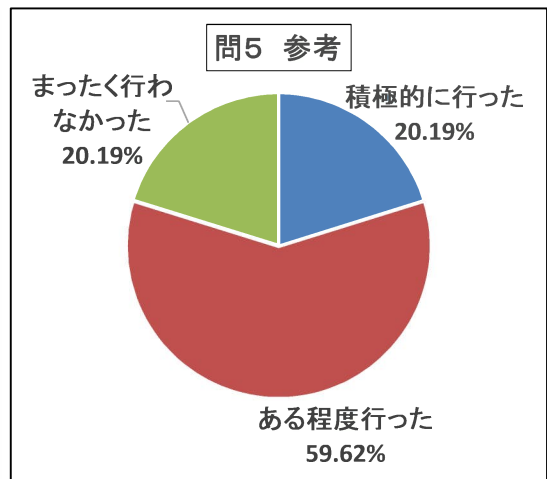
参考 年代別主暖房の燃料種別（割合）※問4参照



20～70歳代以上のすべての年代で、一番割合が大きかったのが「灯油」だった。  
20～40歳代においては、「灯油」の割合が大きいものの、「都市ガス」、「LPガス」、「電気」を主暖房として利用が増えてきている傾向が見られる。

問5 最近の燃料価格の高騰を受け、暖房について工夫や節約をされましたか。

	積極的に 行った	ある程度 行った	まったく行 わなかった	合計
20歳代	11	13	5	29
30歳代	11	22	4	37
40歳代	7	26	6	39
50歳代	15	31	9	55
60歳代	11	47	17	75
70歳代以上	8	47	22	77
合計	63	186	63	312
構成比 (%)	20.19	59.62	20.19	100.00



「積極的にいった」、「ある程度行った」と回答した人は、全体のおよそ80%に当たり、燃料価格高騰を受け、多くの回答者が工夫や節約を実施したことがわかった。

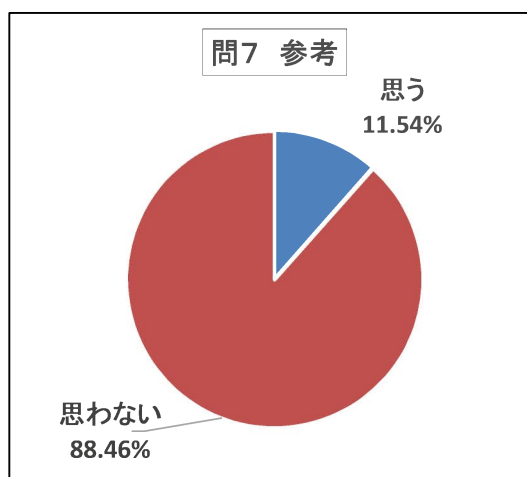
さらに、年代が上がるにつれて、経験や知識の豊富さからによるものなのか工夫や節約を行う人が多くなる傾向が読み取れる。

問6 『問5』で「積極的に行った」、「ある程度行った」と回答した方にお聞きします。工夫や節約はどのようなことを行いましたか。

- ・ 厚着、上着を羽織る。
  - ・ 鍋料理の回数を増やした。
  - ・ 3900ℓタンクに例年は毎月満タンで入れていましたが、今年は毎月1000ℓにしました。
  - ・ 設定温度を下げたり、使用時間を短くした。
  - ・ カーテンを厚地のものと取り替えた。
  - ・ 暖房機器は省エネモードなどで使用した。
  - ・ サーキュレーターを使用し、暖かい空気を循環させた。
  - ・ 窓や隙間に断熱シートや隙間埋めテープなどを貼った。
- ・・・など

問7 現在の暖房設備について変更したいと思いますか。

	思う	思わない	合計
20歳代	5	24	29
30歳代	6	31	37
40歳代	6	33	39
50歳代	7	48	55
60歳代	7	68	75
70歳代以上	5	72	77
合計	36	276	312
構成比 (%)	11.54	88.46	100



上記の結果から、およそ90%の回答者が現在の暖房設備について変更したいと「思わない」と回答した。「思う」と回答した人の内、28人の回答者の主暖房が「灯油」であった。

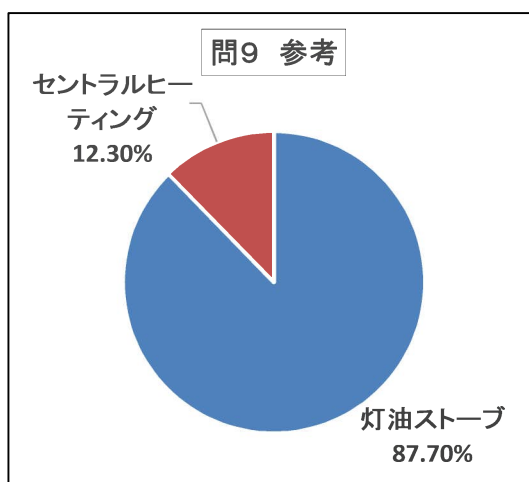
問8 『問7』で「思う」と回答した方にお聞きします。変更しようと思う暖房の種類は何ですか。（複数回答可）

	灯油	都市ガス	LPガス	電気	地域集中暖房	その他	合計
20歳代	1	1	1	3	0	0	6
30歳代	0	3	0	1	1	1	6
40歳代	0	4	0	2	0	1	7
50歳代	2	3	1	0	0	2	8
60歳代	0	1	0	5	1	0	7
70歳代以上	0	0	0	2	1	2	5
合計	3	12	2	13	3	6	39
構成比 (%)	7.69	30.77	5.13	33.33	7.69	15.39	100

上記の結果から、変更しようと思う暖房の種類の中で回答が多かったものが、「都市ガス」、「電気」であった。「都市ガス」は30～50歳代が特に関心が高く、「電気」は特に60歳代からの関心が高い傾向がある。

問9 暖房設備（灯油）は何を使用していますか。

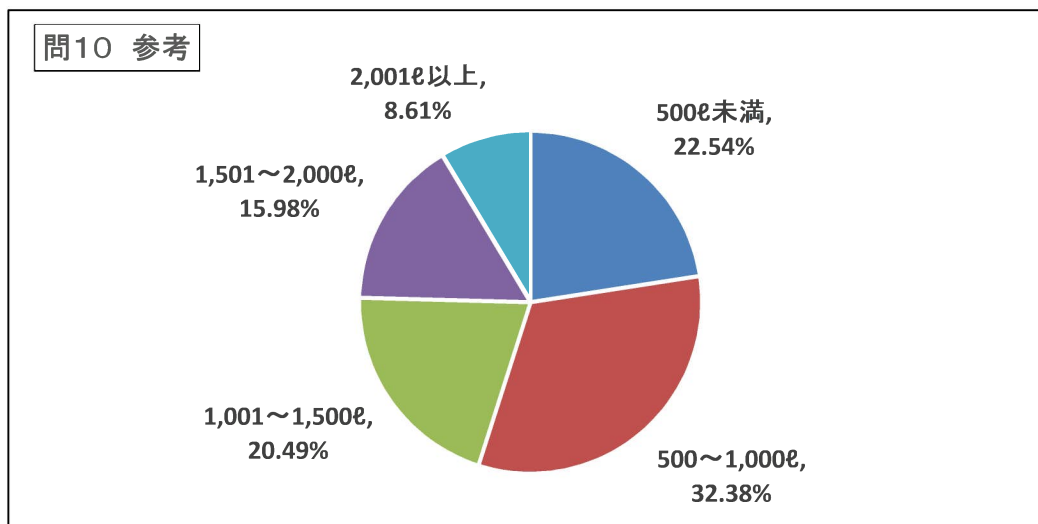
	灯油ストーブ	セントラルヒーティング	その他	合計
20歳代	18	1	0	18
30歳代	22	2	0	22
40歳代	21	3	0	21
50歳代	37	6	0	37
60歳代	53	8	0	53
70歳代以上	63	10	0	73
合計	214	30	0	244
構成比 (%)	87.70	12.30	0.00	100



問10 今シーズンの灯油の使用量（昨年4月から今年3月までの購入量）を教えてください。  
（わかる範囲でかまいません）

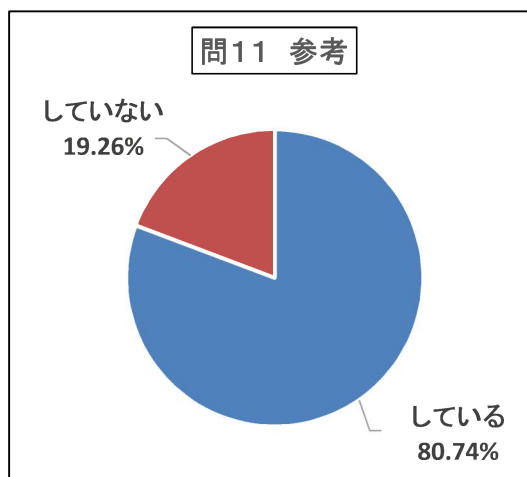
	500ℓ未満	500～1,000ℓ	1,001～1,500ℓ	1,501～2,000ℓ	2,001ℓ以上	合計
20歳代	10	4	3	2	0	19
30歳代	8	9	5	1	1	24
40歳代	6	10	5	2	1	24
50歳代	13	19	4	4	3	43
60歳代	10	17	11	13	10	61
70歳代以上	8	20	22	17	6	73
合計	55	79	50	39	21	244
構成比 (%)	22.54	32.38	20.49	15.98	8.61	100

「灯油」を主暖房にしている人の中で、年間の灯油の使用量は「500～1,000ℓ」の割合が一番大きかった。昨年度のアンケートではおよそ1,100ℓが平均使用量であったことから、燃料価格高騰を受け、工夫や節約を実施した傾向が読み取れる。



問 1 1 灯油価格の高騰が続いていますが、節約などの対策をしていますか。

	している	していない	合計
20歳代	13	6	19
30歳代	15	9	24
40歳代	22	2	24
50歳代	31	12	43
60歳代	52	9	61
70歳代以上	64	9	73
合計	197	47	244
構成比 (%)	80.74	19.26	100



およそ80%の回答者197人が、灯油価格の高騰の影響から、節約などの対策をしていた。

問 1 2 『問 1 1』 で「している」と回答した方にお聞きします。対策の内容について教えてください。（複数回答可）

	室温を低めに設定している	一度に購入する量を減らしている	灯油以外の補助暖房を使っている	共同購入など少しでも廉価な販売先から購入している	厚着など暖房以外の方法でしのいでいる	その他	合計
20歳代	9	0	2	0	8	1	20
30歳代	10	0	1	1	10	0	22
40歳代	19	1	4	1	15	0	40
50歳代	26	1	6	5	17	3	58
60歳代	45	5	7	5	27	3	92
70歳代以上	52	6	7	7	35	4	111
合計	161	13	27	19	112	11	343
構成比 (%)	46.94	3.79	7.87	5.54	32.65	3.22	100

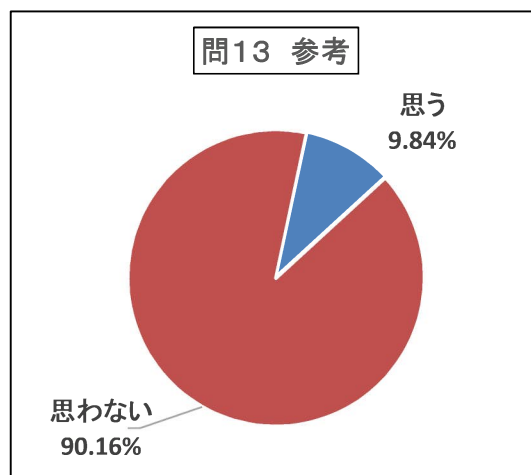
『問 1 2』 で節約の対策として回答数が多かったのが、「室温を低めに設定している」、「厚着など暖房以外の方法でしのいでいる」の2項目でした。他の4項目とは大きく差があるのは、他項目に比べ、着手しやすく、効果が得られる対策なのではないかと考えられる。

その他

- ・窓の隙間テープや断熱シートを貼る。
- ・暖房を使うときは使用しない部屋の扉を閉める。
- ・暖かい時にストーブを消す。
- ・タイマー機能を使い、帰宅時間、起床時間に合わせて点火したり、使用していない部屋はセントラルを切ったりしました。・・・など

問13 暖房の燃料種別を『灯油』から別のものにしようと思いませんか。

	思う	思わない	合計
20歳代	3	16	19
30歳代	3	21	24
40歳代	4	20	24
50歳代	3	40	43
60歳代	6	55	61
70歳代以上	5	68	73
合計	24	220	244
構成比 (%)	9.84	90.16	100

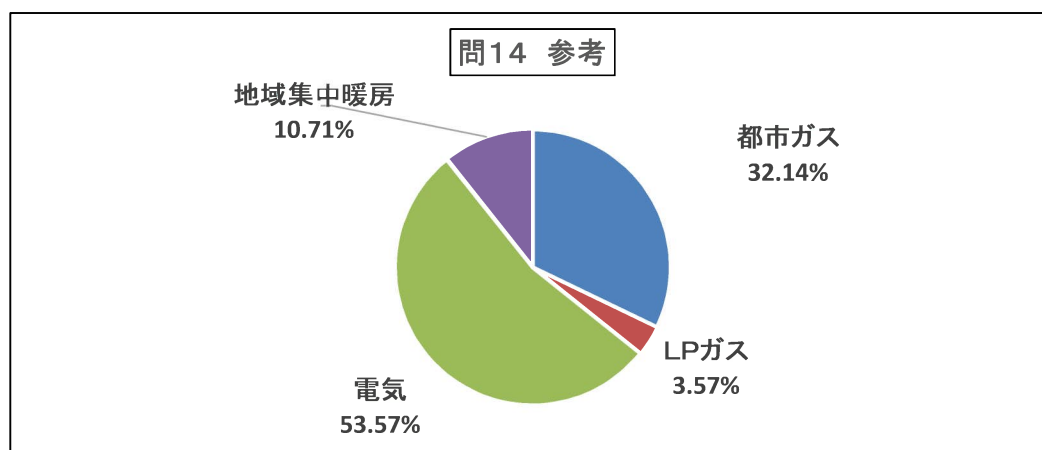


「灯油」が主暖房と回答している人の中で、90%以上の回答者が暖房は「灯油」から変更したいと「思わない」と回答した。

問14 『問13』で「思う」と回答した方にお聞きします。変更しようと思う暖房の種類は何ですか。（複数回答可）

	都市ガス	LPガス	電気	地域集中暖房	その他	合計
20歳代	0	0	3	0	0	3
30歳代	2	0	1	0	0	3
40歳代	2	1	2	0	0	5
50歳代	3	0	2	1	0	6
60歳代	0	0	5	1	0	6
70歳代以上	2	0	2	1	0	5
合計	9	1	15	3	0	28
構成比 (%)	32.14	3.57	53.57	10.71	0.00	100

『問13』で「思う」と回答した24人の内、変更しようと思うと回答のあった暖房の種類は「電気」で、次が「都市ガス」となった。



問15 日常生活で省エネルギーについて心がけていること（年代別・項目別）

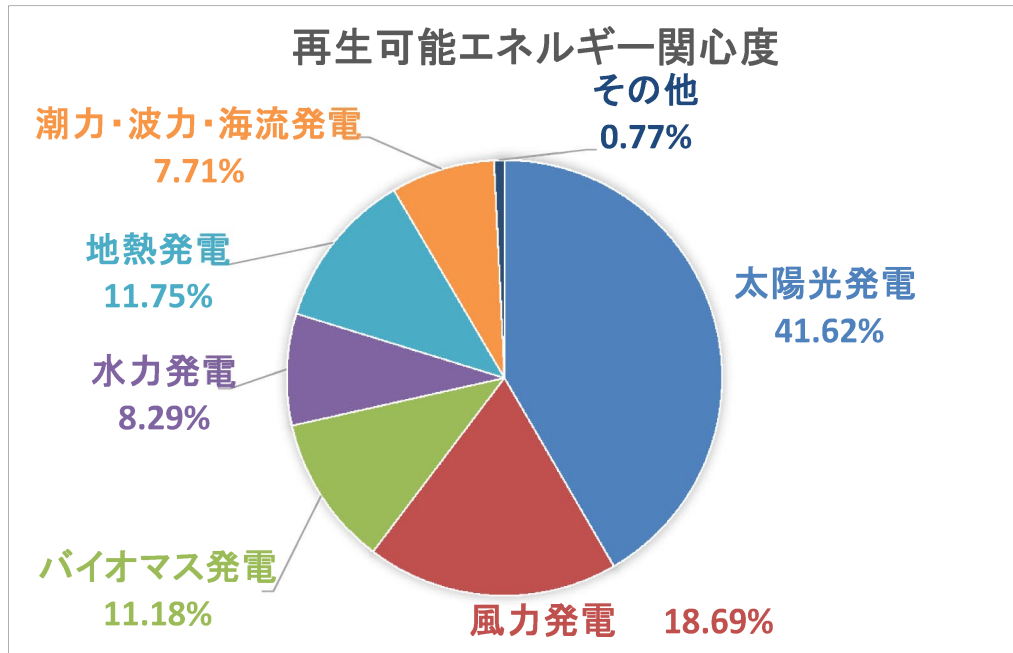
日常生活で、省エネルギーについて心がけている項目	20歳代			30歳代			40歳代			50歳代			60歳代			70歳代以上			合計			項目別構成比 (%)		
	いつも	時々	してない	いつも	時々	してない	いつも	時々	してない	いつも	時々	してない	いつも	時々	してない	いつも	時々	してない	いつも	時々	してない	いつも	時々	してない
①不要な照明や見ていないテレビはこまめに消す。	18	9	2	26	10	1	29	9	1	39	15	1	51	20	4	51	23	3	214	86	12	68.59	27.56	3.85
②使わない電気製品はコンセントからプラグを抜く。	7	10	12	7	17	13	12	20	7	17	20	18	21	19	35	33	28	16	97	114	101	31.09	36.54	32.37
③冷蔵庫に物を詰め込みすぎないようにしている。	16	9	4	15	14	8	20	14	5	23	18	14	37	24	14	41	22	14	152	101	59	48.72	32.37	18.91
④暖房器具の使用時間や設定温度を調整する。	19	9	1	27	10	0	33	5	1	41	10	4	54	13	8	52	18	7	226	65	21	72.44	20.83	6.73
⑤灯油節約のため他の暖房器具を使用している。（こたつ・電気カーペット・湯たんぼ等）	5	7	17	4	6	27	15	10	14	11	9	35	11	18	46	14	15	48	60	65	187	19.23	20.83	59.94
⑥洗濯には、お風呂の残り湯を使う。	4	0	25	9	1	27	8	1	30	6	8	41	17	9	49	28	7	42	72	26	214	23.08	8.33	68.59
⑦水やシャワーを必要以上に出し続けない。	11	14	4	26	9	2	28	10	1	32	18	5	49	20	6	62	10	5	208	81	23	66.67	25.96	7.37
⑧自動車運転の際に、急発進、急加速等をしない等の省エネ運転を心掛けている。	14	11	4	23	12	2	21	10	8	27	20	8	55	12	8	50	11	16	190	76	46	60.90	24.36	14.74
⑨省エネ家電を使用している。	7	3	19	9	14	14	18	16	5	16	13	26	21	24	30	30	17	30	101	87	124	32.37	27.88	39.74
⑩家族で省エネの工夫について話し合っている。	3	7	19	3	14	20	6	18	15	8	20	27	13	21	41	13	26	38	46	106	160	14.74	33.97	51.28

問16 『問15』の①～⑩のほかに、心掛けていることやご感想がありましたら教えてください。

- |                                                                                                                                                                      |                                                                                                                 |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・寒い風が入ってこないようにドアはすぐ閉めるとか。</li> <li>・消し忘れの多い場所に人感センサーをつけている。</li> <li>・家中の照明をLED電球に交換した。</li> <li>・車での外出及び遠出を控えている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・シャワーヘッドは節水タイプ。</li> <li>・暖房便座は冬期のみ。</li> <li>・食品ロスを出さない。 …など</li> </ul> |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|



問17 自然の力を利用して電気などを生み出す『再生可能エネルギー』の中で関心のあるものを教えてください。



その他

・原子力発電（2票） ・安価な蓄電池 ・フリーエネルギー

『再生可能エネルギー』の中で、より関心を集めたのが、「太陽光発電」だった。全体のおよそ40%を占めている。太陽光発電の関心が高かったのは、他の再生可能エネルギーに比べ、自身の家庭に活用できるため、関心が高くなったのではないかと推測できる。

### 【参考】

太陽光発電 : 太陽の光が持つエネルギーを、太陽電池で直接電気に変えます。

風力発電 : 風の力で風車を回し、その回転運動を発電機に伝えて電気を起こします。

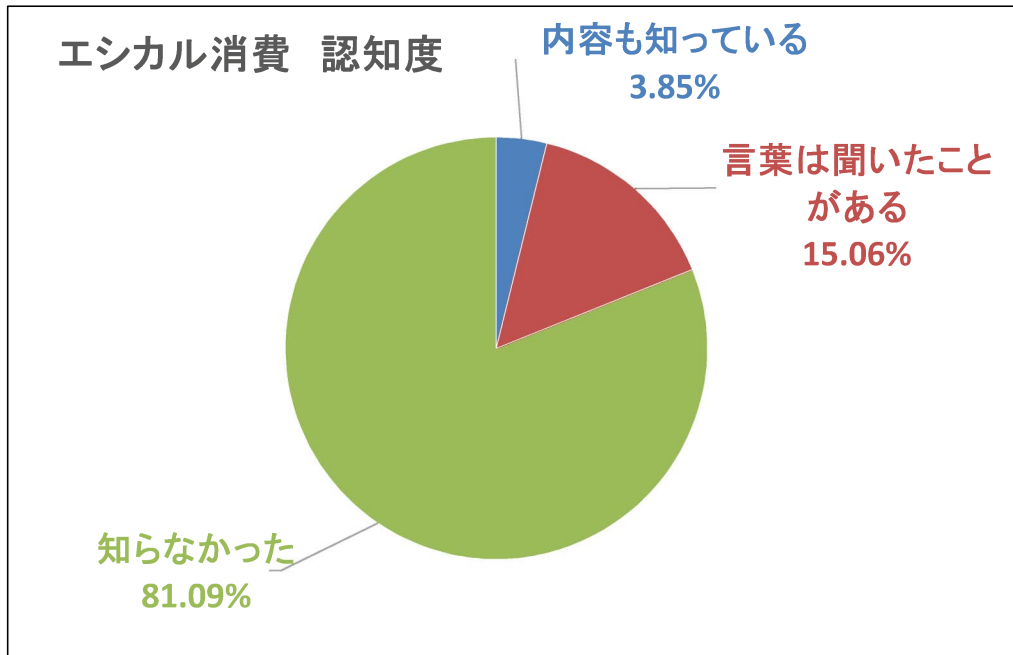
水力発電 : 大規模な水力発電は、ダムで大きな落差を作って発電します。  
一方、わずかな落差や未利用な落差を利用して、水資源を有効活用する出力1,000kW以下のものが中小規模水力発電です。

地熱発電 : 地下に蓄えられた地熱エネルギーを蒸気や熱水などの形で取り出し、タービンを回して発電します。

バイオマス発電 : 動植物などの生物資源（バイオマス）をエネルギー源として電気や熱を作ります。

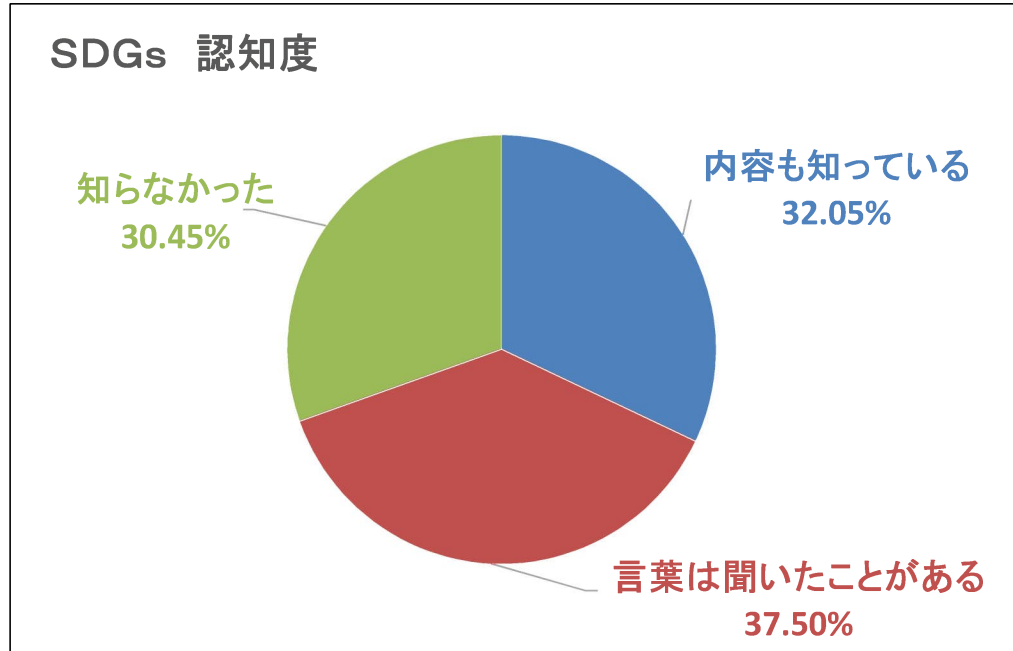
潮力・波力・海流発電 : 海水の流れや波のエネルギーを電力に変えます。

問18 消費者教育の実践として、「エシカル消費」という考え方があります。「エシカル消費」について知っていますか。



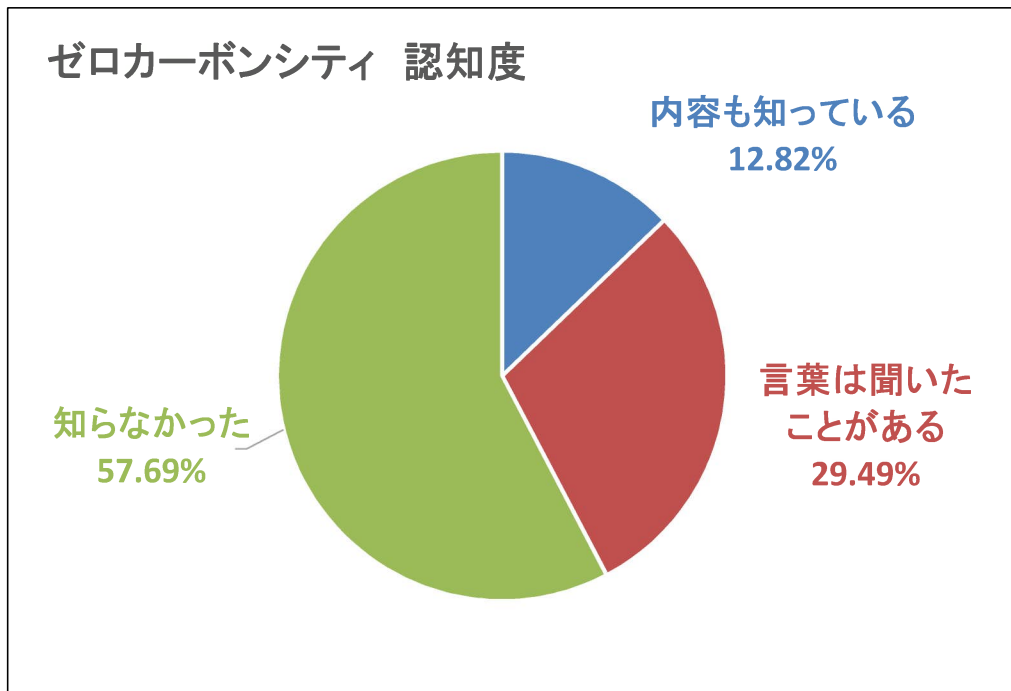
「しらなかった」と回答した人は、全体のおよそ80%を占めており、「内容も知っている」と回答した人は、全体のおよそ4%しかいなかった。

問19 地球環境など様々な問題の解決に向けた行動目標である、SDGs(持続可能な開発目標)を知っていますか。



SDGsの認知度に関しては、ほぼ同じような割合となった。TVなどマスメディアによって取り上げられることが多いため、認知度は比較的高いと推測される。

問20 苫小牧市が2050年に二酸化炭素の実質排出量ゼロを目指すゼロカーボンシティになっていることを知っていますか。



ゼロカーボンシティの認知度は、「知らなかった」と回答した人は、全体のおよそ60%を占めており、「内容も知っている」と回答した人は、およそ13%であった。

各認知度の質問より、国際的な目標である「SDGs（持続可能な開発目標）」は、市民にも広く認知されつつあることがわかったが、より具体的な内容に注目した「エシカル消費」や「ゼロカーボンシティ」に関してはまだ認知度は高くないようである。認知度の低いどちらも、「SDGs（持続可能な開発目標）」を達成する上で必要不可欠なことなので、広く周知していくことが重要である。

今シーズンの灯油の消費量を聞いたところ、「500～1,000ℓ」と回答した人の割合が一番大きかった。昨年度の年間平均消費量は、およそ「1,100ℓ」であったため、灯油消費量が昨年度に比べ減少していることから、各家庭で燃料価格の高騰を受け、灯油消費量の節約や工夫を実施したということがわかった。

今後、市ホームページやくらしのニュース、SNS等、情報発信及び情報提供に活用していく。